



発行 党員会
日本共産党
春日部市中央
春日部市中央
7-10-9
電話 736-9933
FAX 736-9991

新年度予算で日本共産党の提案が実現 保育所定数増で年間待機児童ゼロへ

2019年度春日部市一般会計予算は、720億円を超える過去最大規模となりました。市民運動と結んだ日本共産党市議団の提案が実現した成果について紹介します。

18歳までの医療費 無料化を「検討中」

2月1日現在、保育所の待機児童は167名ですが、新年度から保育所定数が345人(そのうち待機児童が多い0歳〜2歳児は187人)増加となります。民間保育所、認定こども園、小規模保育所

などが定員を増やしていることによるものですが、年間を通して待機児童ゼロが見通せる状況になりました。

また、子ども・ひとり親家庭・重度心身障害者の医療費助成は、「高額療養費」にあたる月21000円を超えること、後に払い戻しがあることから一時立て替え払いが発生していましたが、今年6月から、市内医療機関と県立小児医療センターについて、窓口負担はすべて廃止になりました。高額療養費分の窓口負担を廃止しているのは、県内40

市中10市だけです。

さらに、18歳までの医療費無料化についても「検討中」であることが明らかになりました。早急の実施できるように、引き続きがんばります。

これらは、日本共産党市議団が繰り返し要望、提案してきたもので『子育てするなら春日部』と、若い世代の人口増加も期待できます。

中学校特別教室に エアコン設置

学校施設の改善は、11校の中学校の特別教室すべてにエアコンを設置するための設計費が新年度予算に盛り込まれました。

また、要望の強いトイレの改善は、内牧小学校校舎と、豊春中学校・大沼中学校・藤塚小学校・中野小学校の4校の体育館のトイレ改修がおこ

なわれることになりました。

トイレが洋式化されている校舎は、新年度の小中学校合わせて34校中6校だけです。「学校のトイレに入れずがまんしている」子どもいます。子どもが生き生き学べる学校へ、トイレの改修は急務です。

空き家リノベーション 最大で120万円助成

新年度から「空き家リノベーション助成制度」として、市内の空き家等の改修に補助が受けられることになりました。工事を市内業者に発注すると5万円の加算など、最大で120万円の助成となります。

これまで議会では「住宅リフォーム助成制度」の請願2回、決議が1回採択されています。空き家だけでなくすべての住宅の改修を市内業者に発注する制度が必要です。

うづき武彦議員一般質問



議会決議や採択された請願を実施しないのは市長の議会軽視ではないか

はなく、「車の両輪」に例えられています。

うづき武彦議員は、3月定例市議会の一般質問で①二元代表制について②外国人に対する行政サービスについて、を取り上げました。

市長と議会は

「車の両輪」

二元代表制とは、議会と、行政の長をそれぞれ住民の直接選挙で選ぶ制度で、議会は条例や予算などを審議し決定する権限をもち、その執行は行政の長が責任をもち、上下関係で

市長が提案した条例や予算は、議会が否決すると実施できません。逆に市長が反対でも議会が可決するとそれが有効となります。それだけの権限を議会は持っています。議会が採択した請願や可決した決議は、拘束力はありませんが市長は最大限に尊重すべきです。

国保の人間ドックなど

すぐに実施を

ところが、これまで請願が採択されたり、決議が可決されたにもかかわらず、市が一向に実施しようとしていないものがあります。

国民健康保険の人間ドック補助の復活についても一向に行おうとしていません。

市は、特定健診と各種検診を受ける人間ドックと同程度の検診が受けられるとしています。しかし、胃がん検診は同時に受けることができず、かつての人間ドックでは受けられた腹部エコー検査は受けられません。

住宅リフォーム助成制度（住宅のリフォーム費用の一部を補助することで市内経済の活性化を図るもの）も実施していません。空き家対策のリノベーション助成制度が実施されますが、全く別の制度です。

うづき議員は、「市長は議会将を軽視しているのではないかと質しました。市長は、「真摯に受け止めている」としながらも、人間ドックと住宅リフォーム助成制度を

施する考えはないと答弁しました。

外国人の子どもにも行き届いた教育を

2月1日時点で3,709人の外国人が住民登録しており、国別では多い順に中国、フィリピン、韓国、ベトナムなどです。

外国人の子どもは、義務教育の対象外で、就学していない子どもの実態もわかっていません。実態を調査し、対応するよう求めました。日本語が理解できない子どもに対して、支援員を配置して、日本語や日本の習慣などをきめ細かく指導できる体制を求めました。市役所に相談窓口設置や市立医療センターに外国人向けの医療コーディネーター設置を提案しました。

救急電話相談#7119

市立医療センター Tel735-1261(夜間毎日、土・日・祝日)内・外

- 3/31(日) 山本内科医院 (内科系) 牛島 Tel755-7500 いぶきこどもクリニック (小児科系) 大枝 Tel735-0854 山崎整形外科 (外科系) 牛島 Tel763-5011
- 4/7(日) 三須医院(内科系)粕壁東1 Tel752-2200 安達医院(小児科系)栄町3 Tel761-6398 渡辺クリニック(外科系)上蛭田 Tel754-3666

休日の三番医